

## 地域に広げよう！健康とささえあいの輪 第7回白石市健康福祉まつり

11月1日、「第7回白石市健康福祉まつり」をホワイトキューブで開催しました。「こころからだの健康」「障がいのあるを超えた共存社会」の実現を目指して開催しているこの催し。体力測定や各種健診をはじめ、健康料理の試食、心を豊かに保つためのリラックス方法紹介、福祉団体によるステージ発表、車いす・目かくし歩行・手話体験など多彩なコーナーが設けられ、約1,700人の来場者でにぎわいました。会場には中高生や大学生のボランティアも参加し、さまざまな団体や世代が集まって交流を深め、健康や福祉を見つめるイベントとなりました。



▲さまざまな年代が体力測定に挑戦！

## 子どもたちがおもてなしの心を伝える 碧水園で「子ども茶会」を開催

10月25日、「子ども茶会」が碧水園で開催され、「裏千家茶道子ども教室」(遠藤宗清代表)に通う子どもたちが、訪問客に薄茶のお点前を披露しました。この教室は、子どもたちが日本古来の茶道文化を学ぶことを目的に、5月から1月までの月2回、土曜日に開催。今年度は、幼稚園児から高校生までの約30人が作法や動作を通して、和の心を学んできました。緊張した面持ちでお点前を披露した生徒は「緊張したけどお稽古の成果を披露できて良かった」と笑顔を見せ、訪問客も「かわいらしいお点前に心癒やされました」と話していました。



▲子どもが一生懸命点てたお茶に、訪問客は思わず笑顔に！

## きれいな公園で観光客をお出迎え 小原中学校生徒が材木岩公園を清掃

11月4日、小原中学校の生徒が材木岩公園内の清掃活動を行いました。この活動は、生徒たちのふるさとを大切に心や奉仕の心を育もうと10年以上前から実施しており、1年間で材木岩公園、スパッシュランドパーク、小原公民館を清掃しています。この日は同中の生徒14人などが参加。4グループに分かれて検断屋敷内の清掃やフラワーポットの設置などを行いました。参加した生徒は「観光客の皆さんがきれいになった材木岩公園を見て喜んでくれたらうれしいです。もっとたくさんの人に小原の良さを知ってほしい」と笑顔で話してくれました。



▲材木岩公園内を清掃する小原中学校の生徒たち

## あなたも私も着物でおしゃれ 第12回白石城下きものまつり

10月16～18日の3日間、「第12回白石城下きものまつり」が壽丸屋敷とすまいるひろばで開催されました。壽丸屋敷ではアンティーク着物や古布をつかった作品の展示販売やその場で着物をレンタルできる華麗なる変身館などを開催。すまいる広場では、着物ファッションショーやテントきもの市、着物着付けショー、市内のカップルによる古式ゆかしい和装の花嫁行列などが行われました。訪れた人たちは、色とりどりのお気に入りの着物に身を包み、着物を通して世代を超えたコミュニケーションを楽しんでいました。



▲古式ゆかしい和装の花嫁行列

## 子どもたちの笑顔のために 白石市建設職組合青年部が奉仕作業

10月25日、白石市建設職組合青年部(佐藤佳克青年部長)の皆さんが市立6保育園と2児童館の施設修繕などの奉仕作業を行いました。同組合の厚意で30年以上続いているこの奉仕作業。今年も材料代や修繕作業代を市に寄付するという形で行われました。作業には同組合青年部の会員約20人が参加。子どもたちが安心して元気に遊べるように、トイレのドアの修理や、使わなくなった洗面台に木製の蓋の設置などを行いました。作業した会員は「園児たちが過ごしやすくなってくれればうれしいです」と笑顔で話してくれました。



▲南保育園で洗面台に木製の蓋を設置する同組合青年部の会員

## 100歳おめでとうございます 太宰みきさんに松竹梅敬老祝金

11月9日、100歳を迎えた太宰みきさんを佐々木副市長が訪ね、松竹梅敬老祝金と祝詞を贈り長寿を祝いました。みきさんは岩沼市の出身で、結婚後は専業主婦として育児・家事に専念。日課は散歩や庭の草取りで、趣味は読書と針仕事。子どもの洋服から親類知人の着物まで縫っていました。食べ物に好き嫌いはなく、出されたものは「うまい～」と全部食べます。ご家族は、長生きの秘訣を「好奇心が人一倍旺盛で、家の中にいるよりも外の風当たるのが好き。日課の車いすでの散歩は一日も欠かしたことがありません」と話してくれました。



▲みきさんの長寿を祝うご家族や施設利用者・職員と佐々木副市長

## 日ごろの学習の成果を発表 第41回あしたば白石まつり

10月18日、あしたば白石で第41回あしたば白石まつりが開催されました。この催しは、同施設を拠点に活動しているサークルや講座受講生たちの発表の場として年に一度、実行委員会の主催で開催。会場には写真や絵画、ちぎり絵など自慢の作品が展示され、訪れた来場者は展示品に見入ったり質問したり、和やかな雰囲気となりました。舞台ではフラダンスや太極拳、ギターなどの団体が日ごろの練習の成果を披露しました。あしたば白石のサークルや講座を通して練習を積み重ねてきた皆さんからは、大きな元気を感じることができました。



▲「初めてのフラダンス」講座受講生が踊りを披露しました

## もう持ちきれないよお～！ 第一幼稚園でサツマイモ掘り

10月30日、第一幼稚園の園児たちが同園内の畑でサツマイモ掘りを行いました。同園では、園児たちに人とかかわることの大切さと食の大切さを学んでもらおうと一昨年から実施。本郷第三自治会・互理町自治会ボランティア9人の協力のもと、5歳児31人がサツマイモ掘りにチャレンジしました。園児たちは「あったー！」「おっきいおイモもちっちゃんおイモもあった！」と歓声を上げながら元気いっぱいサツマイモ掘りをしていました。11月11日には焼きイモ会を行い、自分たちで育てたサツマイモの味を堪能しました。



▲夢中で芋掘りをする園児。両手いっぱいのサツマイモを収穫しました